

効果的な消毒を実践しましょう

1 農場周辺への消石灰散布

○ 待ち受け消毒に有効！

- ・時間をかけて病原体を不活化します。
- ・**野生動物への忌避効果**もあります。



農場敷地内の石灰帯

2 低温時の消毒

○ 低温時には逆性石けんやオルソ剤の効力が低下します！

- ・低温時には希釈倍率や消毒方法に工夫が必要です。

各温度における最大有効希釈倍数（倍）

消毒薬		5℃	15℃	25℃
逆性石けん	アストップ	200	800	3,200
	パコマ	50	100	800
オルソ剤	ゼクトン	1,600	1,600	3,200
	トライキル	1,600	3,200	6,400

- ・消毒薬の**濃度を上げる**か、逆性石けん液を使用する場合は**消石灰を加える**等の工夫が必要です。

→ **逆性石けん液10Lに対し、消石灰を1握り（17g以上）加えると消毒効果がUPします！**

3 踏込消毒

- ・畜舎ごとに**専用長靴に履き替え**て下さい。
- ・踏込消毒槽では、長靴を**3分間以上浸けておく**と万全です。
- ・畜舎内で使用した長靴は、糞便等の汚れを落としたのち、消毒槽に浸けておいて下さい。



☆ **これから鳥インフルエンザ発生リスクの高い季節を迎えます。消毒方法を再度確認してください！**